

- 問1 アメリカ合衆国の農業において、各地の地形や気候条件を考慮した「適地適作」が行われている主な背景と目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 都市近郊の限られた土地を利用し、新鮮な野菜を毎日出荷するため
 2. 家族による自給自足を中心とし、多種類の作物を少量ずつ生産するため
 3. 広大な国土において、大型機械を用いた大規模な経営を効率的に行うため
 4. 山岳地帯が多い複雑な地形において、伝統的な農法を守り続けるため
- 問2 アメリカ合衆国の内陸部に広がる降水量の少ない地域において、地下水などをくみ上げて農地に人工的に水を供給し、大規模な小麦栽培などを可能にしている仕組みを何と呼びますか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
1. ブランテーション
 2. かんがい
 3. 二毛作
 4. 焼畑農業
- 問3 アメリカ合衆国の農業が、特定の農作物を大規模に生産し、高い収益を上げることができる理由の一つとして、「適地適作」という仕組みが挙げられます。この仕組みの説明として、その目的や内容を正しく述べたものはどれですか。 (2021年 長野県公立入試 類似)
1. 肥料や機械を大量に投入し、自然条件に関わらず同じ作物を全国一律で育てること
 2. 気温や降水量などの自然条件に最も適した農作物を栽培し、生産の効率化を図ること
 3. 消費地である大都市に近い場所に農場を配置し、輸送コストを削減すること
 4. 輸出を目的とせず、地域の住民が消費するために多様な品目を少量ずつ育てること
- 問4 北アメリカ大陸に位置するある国は、国民の約78.5%がキリスト教を信仰しており、日本やEU（欧州連合）にとって極めて重要な貿易相手国となっています。ある統計資料において、この国の対日輸出額は732、対日輸入額は1414、対EU輸出額は2718、対EU輸入額は4167となっており、他国と比較して圧倒的に大きな貿易額を示しています。この国の名称として正しいものを次から選びなさい。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
1. ブラジル
 2. アメリカ合衆国
 3. メキシコ
 4. フィリピン
- 問5 世界の大陸における気候区分別の面積割合を比較した統計において、亜寒帯（冷帯）が約43%、寒帯が約24%を占め、大陸全体の6割以上が寒冷な気候に属しているという特徴を持つ大陸はどれですか。 (2020年 福岡県公立入試 類似)
1. アフリカ大陸
 2. 北アメリカ大陸
 3. 南アメリカ大陸
 4. オーストラリア大陸
- 問6 2020年におけるフランスとアメリカ合衆国の貿易統計について、自動車という品目における共通の傾向を述べた文として正しいものはどれか。なお、両国とも自動車は輸出額・輸入額ともに品目別で第2位に位置しているものとする。 (2024年 茨城県公立入試 類似)
1. アメリカ合衆国は自動車の輸出額が輸入額を上回っているが、フランスは輸入額が輸出額を上回っている。
 2. 自動車の輸入額が輸出額を下回り、輸出超過の状態にある。
 3. 自動車の輸出額が輸入額を下回り、輸入超過の状態にある。
 4. フランスは自動車の輸出額が輸入額を上回っているが、アメリカ合衆国は輸入額が輸出額を上回っている。
- 問7 2022年における世界の小麦生産量は約8億1138万トン、輸出量は約1億9097万トンでした。この統計において、アメリカ合衆国が世界全体の生産量に占める割合は5.5パーセントですが、世界全体の輸出量に占める割合は11.0パーセントに達しています。この数値から読み取れる、アメリカ合衆国の農業の特徴として適切なものはどれですか。 (2026年 滋賀県公立入試 類似)
1. 国内での小麦消費量が非常に多いため、生産量のほとんどが輸出に回されない構造になっている。
 2. ASEAN（東南アジア諸国連合）諸国への輸出に特化しており、世界全体の輸出シェアは1パーセント未満である。
 3. 世界全体の生産量の30パーセント以上を1国で占めており、生産量と輸出量の割合が一致している。
 4. 生産量に占める輸出量の割合が高く、世界の小麦供給において重要な役割を果たしている。
- 問8 アメリカ合衆国の国土面積約9834千平方キロメートルに対し、農用地面積が4059千平方キロメートルであるという統計データに基づき、同国の土地利用の特徴を説明した文として最も適切なものを選択してください。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
1. 耕地や牧場・牧草地を合わせた農用地が国土の3分の1を超えており、大規模な農業が行われている
 2. 環境保護のために森林面積が優先され、農用地の割合は10%以下に制限されている
 3. 国土の半分以上が牧場・牧草地であり、耕地面積は極めてわずかである
 4. 山地が多いため農用地として利用できるのは国土の3分の1以下である
- 問9 アメリカ合衆国の南東部において、アフリカ系住民の人口割合が高い状態が続いている歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 18世紀から19世紀にかけて、綿花やタバコを栽培するプランテーションの労働力として、アフリカから多くの人々が強制的に連れてこられたため。
 2. 19世紀半ばにカリフォルニア州で金鉱が発見された際、鉱山労働者としてアフリカから多くの人々が自発的に移住してきたため。
 3. 第二次世界大戦後、南部地域の温暖な気候を求めて、北部工業地帯から多くのアフリカ系住民がレジャー産業に従事するために移動したため。
 4. メキシコとの戦争によって獲得した領土に、もともと居住していたアフリカ系の人々が、そのままアメリカ合衆国の市民となったため。
- 問10 アメリカ合衆国と中国における小麦やトウモロコシの生産量と輸出量を比較した統計において、アメリカ合衆国は生産量に対する輸出量の割合が中国よりも圧倒的に高いという特徴があります。このような、広い国土で機械を用いて大規模に生産を行い、自国での消費よりも世界市場への販売を主な目的とする農業を何と呼びますか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
1. 商業的農業
 2. 自給的農業
 3. 焼畑農業
 4. 遊牧
- 問11 北アメリカ大陸の北部など、高緯度地域に広がる、夏は短く冬の寒さが特に厳しい気候区分を何といいいますか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 冷帯（亜寒帯）
 2. 温帯
 3. 熱帯
 4. 乾燥帯
- 問12 北アメリカ大陸のロッキー山脈より東側に広がる地形区分について、西から東へ向かって並んだ名称の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
1. プレーリー、グレートプレーンズ、中央平原
 2. グレートプレーンズ、中央平原、プレーリー
 3. グレートプレーンズ、プレーリー、中央平原
 4. 中央平原、プレーリー、グレートプレーンズ
- 問13 世界の大陸の気候帯の特徴について、亜寒帯（冷帯）が約43%、寒帯が約23%と、この2つの気候帯を合わせると全体の約3分の2の面積を占める大陸として適切なものはどれですか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
1. ユーラシア大陸
 2. アフリカ大陸
 3. 北アメリカ大陸
 4. 南アメリカ大陸